

教育ICT環境更新整備について

〔 校務用端末・クラウド・セキュリティ等の
教職員の利用環境・運用方法を一新 〕

この間の国の動き等と、本市の教育ICT整備の状況について

年度	国等の動き	市の教育ICT整備概要
H30年度	文科省セキュリティポリシーガイドライン策定 ←3分離を前提のネットワーク	
R元年度		教育ICT環境整備（ネットワーク3分離） 教職員タブレット整備・PC教室整備 体育館（避難所）公衆無線LAN環境整備
2年度	新型コロナウイルス拡大 ←休校・分散登校・遠隔授業 ←GIGAスクール構想	児童生徒1人1台端末整備・Google Workspace導入 GIGA校内無線環境整備（全通常教室の無線環境構築） 電子黒板整備（全通常教室） 緊急時モバイルルータ整備
3年度	教職員働き方改革通知強化 校務支援システムの導入強化	GIGAスクール構想（児童生徒1人1台端末運用開始）
4年度	文科省セキュリティポリシーガイドライン改訂 ←ネットワーク統合 ←ゼロトラストセキュリティ	統合型校務支援システムの導入整備 →出欠連絡連携・デジタル採点連携を同時検討 教職員の回線強化
5年度	←ゼロトラストセキュリティ （外部から接続環境構築）	統合型校務支援システム（c4TH）の運用開始 デジタル採点システム（ABC-Z）の運用開始 保護者連絡・出欠連絡ツール（tetoru）の運用開始

現状課題について

学校の課題感

端末等のスペックが低く
処理速度が遅い

ネットワーク分離で
画面の行来が手間
(授業と校務の使分困難)

校務は有線のため
特定の場所でしか使えない

端末不足による
非効率な運用

追加整備による
ルール変更への対応
(GIGAスクール・校務支援)

教育委員会の課題感

学校で発生する不具合対応や
学校の意見・疑問への対応に多くの人工

学校へ送付する紙の多さ

関連事業者が多いため

- ・ 契約本数や調整事務多数
- ・ 障がい発生時の責任や原因切分が困難

庁内と教育のネットワークの壁
本庁システムとのレベル差

国等の動きへの対応

セキュリティ強化への対応

- ・ 個人認証強化
- ・ ウイルス対策強化
- ・ 個人情報保護強化

ネットワーク統合への対応

システムのクラウド化・テレワーク

働き方対策への対応
令和の日本型学校教育への対応

世の中の動きとこれまでの整備内容を踏まえて、R6の更新整備を実施

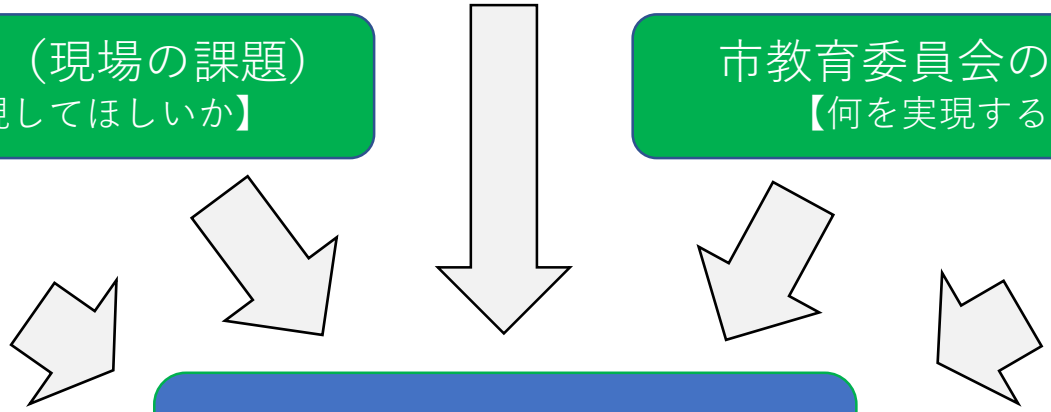
国の方針（ネットワーク統合やテレワーク対応などの潮流）
令和の日本型学校教育への対応

学校の意見（現場の課題）
【何を実現してほしいか】

市教育委員会の考え方
【何を実現するか】

校務支援システムとの整合
（教員の働き方改革の後押し）

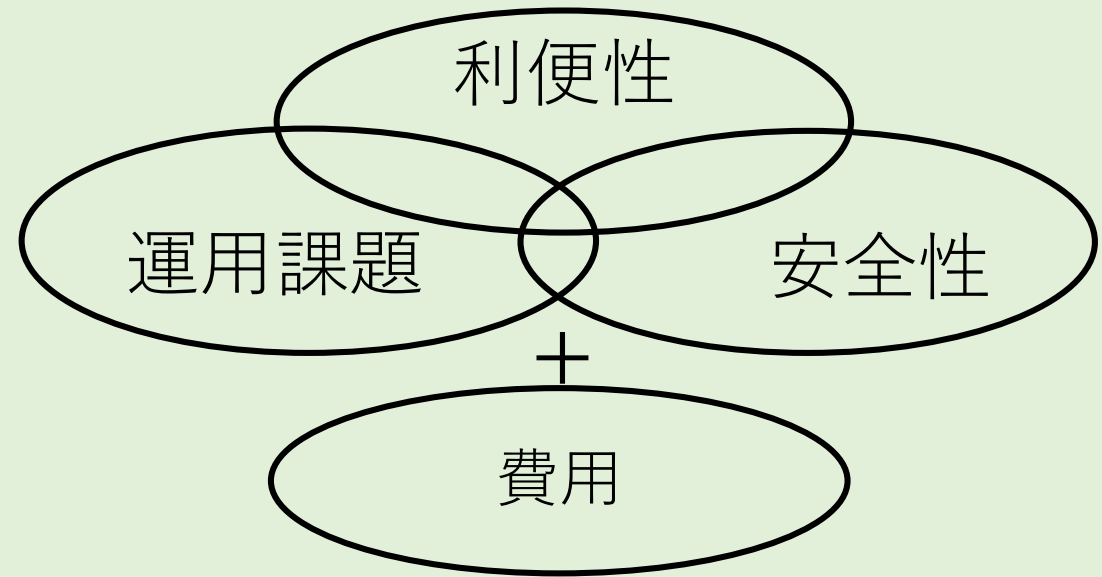
GIGAスクール構想との整合
（授業・まなび方の転換へ）



整備基本方針

課題改善

- 端末スペック強化
サーバスペック強化
- 認証強化
（顔認証・端末認証）
- 無線化
安定回線確保
- パソコン教室見直し



利便性向上・潮流への対応

- ネットワーク構成
（可能な限り統合へ）
- パブリッククラウド
- テレワーク・持出対応
- ペーパーレス会議
（校長会・教頭会・研修）

国等の動きへの対応

パブリッククラウドへの移行
→ゼロトラスト運用(セキュリティ強化)に

ネットワークの統合
→画面切替を不要に

個人ID/多要素認証の導入
→情報アクセス者を明確に

市のめざす姿

端末等のスペックが低く
→ストレスフル・非効率



端末スペック向上
→作業効率化・ストレスの軽減

校務は有線のため
→職員室しか使えない



全ての通信を無線化
→学校内どこでも利用可能に

ネットワーク分離で
画面の切替が手間
(授業と校務の使分)



1つの画面で、全てにアクセス
学校外(テレワーク)でも利用可能に

学校の紙の多さ



会議資料のデジタル化
→校長会・教頭会・研修会など

関連事業者が多い
・契約や調整事務多数
・責任や原因切分困難



クラウド・回線の一本化
→集中管理、責任範囲明確化



校務DXを後押しする環境に

文科省 R5補正予算

今後5年間の端末更新費用を計上 ⇒ 【都道府県の基金化】

補助基準

- 補助基準額：5.5万円/台
 - 予備機：15%以内
 - 補助率：3分の2（3分の1は市負担）
 - 補助対象：端末本体・付属品（ペン・カバーなど）・運搬費・設置費・初期設定費
- ※児童生徒全員分の端末（予備機含む）が補助対象

大阪府 基金積立

市町村は今後更新年度を決め、該当年度に大阪府へ補助申請。

補助要件

- ①大阪府が設置する共同調達会議への参加
- ②共同調達による端末調達
- ③最低スペック基準の充足
- ④教職数分の指導者用端末の整備
- ⑤Webフィルタリング機能の整備
- ⑥各種計画（端末整備計画・ネットワーク整備計画・校務DX計画・端末利活用計画）

門真市 R7更新予定

5年経過するR7年度に一斉更新予定